

1. 学生試合結果

弓道部男子 I 部リーグ復帰!!!

平成 29 年度リーグ戦入替戦が 10 月 23 日に明治大学弓道場にて行われました。
 II 部リーグを全勝で優勝し、昨年に引き続き、慶應義塾大学との入替戦となった。両校ともに高
 の中率を叩き出し、140 対 139 と 1 本差の大接戦を制し、8 年ぶりに見事 I 部リーグに復帰し
 た。個人では大貫（当時 2 年）が 20 射皆中し、早稲田の勝負強さを存分に発揮できた試合
 となった。尚、12 月 11 日、東伏見弓道場にて大野部長をはじめ 30 名余の稲弓会員も参加
 し、男子 1 部復帰祝勝会が盛大に行われました。

【男子】II 部リーグ

	早稲田	中央	首都大学 東京	東京	國學院	勝敗	順位
早稲田		○ 136	○ 122	○ 130	○ 122	4 勝 0 敗	1 位
中央	× 134		○ 129	○ 137	○ 130	3 勝 1 敗	2 位
首都大学 東京	× 101	○ 114		○ 124	○ 116	2 勝 2 敗	3 位
東京	○ 113	× 108	× 118		× 118	1 勝 3 敗	4 位
國學院	× 103	○ 107	× 94	○ 98		0 勝 4 敗	5 位

◎平成 29 年度リーグ戦結果 詳細

■男子

◎リーグ戦第一週 対國學院大學

(9 月 10 日 於 東京農業大学)

早稲田 122 中 - 103 中 國學院

19 中 牧山 千莉 (スポ 1 年)

18 中 清水 雄貴 (人 4 年)

17 中 大貫 真央 (教育 2 年)

◎リーグ戦第三週 対東京大学

(9 月 25 日 於 國學院大學)

早稲田 130 中 - 113 中 東京

19 中 中村 浩太郎 (創造 4 年)

幸明 千尋 (スポ 2 年)

牧山 千莉 (スポ 1 年)

◎リーグ戦第四週 対首都大学東京

(10月2日 於 法政大学)

早稲田 122 中－101 中 首都大学東京

19 中 牧山 千莉 (スポ1年)

17 中 鈴木 智貴 (法3年)

◎リーグ戦第五週 対中央大学

(10月9日 於 日本大学)

早稲田 136 中－134 中 中央

皆中 鈴木 智貴 (法3年)

牧山 千莉 (スポ1年)

18 中 中村 浩太郎 (創造4年)

大貫 真央 (教育2年)

17 中 幸明 千尋 (スポ2年)

志岐 伊織 (スポ2年)

◎リーグ戦入替戦 対慶応義塾大学

(10月23日 於 明治大学)

早稲田 140 中－139 中 慶応義塾

皆中 大貫 真央 (教育2年)

19 中 幸明 千尋 (スポ2年)

牧山 千莉 (スポ1年)

18 中 鈴木 智貴 (法3年)

17 中 中村 浩太郎 (創造4年)

◎第39回東西学生弓道選抜対抗試合

(11月20日 於 伊勢神宮弓道場)

平成29年度リーグ個人的中6位(0.963)だった牧山千莉(スポ1年)が出場した。

(東軍、西軍に分かれ10人立20射による団体戦)

東軍 171 中－180 中 西軍

牧山 4 4 3 4 4 19 中

【女子】I部リーグ

	桜美林	早稲田	慶応義塾	日本	法政	勝敗	順位
桜美林		○ 65	○ 63	○ 71	○ 71-8	4勝0敗	1位
早稲田	× 55		○ 63	× 61	× 47	1勝3敗	4位
慶応義塾	× 55	× 57		○ 65	× 54	1勝3敗	5位
日本	× 66	× 73	× 64		○ 63-5	1勝3敗	3位
法政	× 71-7	○ 69	× 64	× 63-6		3勝1敗	2位

よって、早稲田大学のI部残留決定(入れ替え戦により中央大学がI部昇格、慶応義塾大学がII部降格)

■女子

◎リーグ戦第一週 対日本大学

(9月11日 於 國學院大学)

早稲田 61 中－73 中 日本

17 中 森川 未和子 (スポ3年)

野見山 千尋 (教育3年)

◎リーグ戦第二週 対法政大学

(9月18日 於 中央大学)

早稲田 47 中－69 中 法政

◎リーグ戦第三週 対慶応義塾大学

(9月25日 於 法政大学)

早稲田 63 中－57 中 慶応義塾

18 中 森川 未和子 (スポ3年)

17 中 光明 英夏 (法4年)

◎リーグ戦第五週 対桜美林大学

(10月9日 於 明治大学)

早稲田 55 中－65 中 桜美林

17 中 森川 未和子 (スポ3年)

◎リーグ戦順位決定戦 対慶応義塾大学・日本大学

(10月16日 於 法政大学)

早稲田 66 中－慶応義塾 52 中－中央 74 中

19 中 森川 未和子 (スポ3年)

◎平成 29 年度新人戦・女子新人戦

▼新人戦・男子(6人立 20射)

・2回戦 (3月5日)

A チーム 対 成城大学(於 成蹊大学)

B チーム 対 法政大学(於 日本大学)

早稲田 A 61 中－41 中 成城

早稲田 B_69 中－91 中 法政

・3回戦 対 東京理科大学(3月11日 於 上智大学)

早稲田 76 中－40 中 東京理科

・4回戦 対 慶応義塾大学(3月12日 於 桜美林大学)

早稲田 68 中－82 中 慶応義塾

よって4回戦敗退

▼新人戦・女子(4人立 20射)

・1回戦 対 成蹊大学(3月5日 於 駒澤大学)

早稲田 35 中－28 中 成蹊

・2回戦 対 慶応義塾大学(3月11日 於 明治大学)

早稲田 37 中－30 中 慶応義塾

・3回戦 対 首都大学東京(3月12日 於 成蹊大学)

早稲田 27 中－46 中 首都大学東京

◎筑波大学定期戦 (3月27日 於 東伏見)

■男子

早稲田 A 102 中－早稲田 B 75 中－88 中 筑波

19 中 鈴木 智貴 (法4年)

牧山 千莉 (スポ2年)

17 中 志岐 伊織 (スポ3年)

■女子

早稲田 61 中－50 中 筑波

18 中 森川 未和子 (スポ4年)

◆寄稿◆OB・OGのあの頃、今…

会員の皆様のあの頃・今をお伝えいたします。今号では、中村一夫氏(S32)及び杉崎光男氏(S46)に寄稿していただきました。

昭和 32 年卒 中村一夫

昭和 30 年秋季リーグ戦の最終戦、立会は明大で相手校は失念しましたが、当時は4人立ちで、私は前の組の落ち前でした。全員が好調で、前の 2 人とも 4 射皆中で私の番です。これは大変なことになったと思いましたが、内倉さんの学生時代の最終戦に4人皆中のプレゼントをしたと思った瞬間、以外に落ち着いて的中する事が出来ました。内倉さんも中て、快挙達成です。尚、当日は 8 名で 132 中でした。翌日の新聞記事に「絶後とは言い難けれども大正 13 年以来の空前の大記録」として各人の立ちごとの的中数も掲載されました。それから 3 年後、熱海での弓道部 OB 会の時、内倉先輩が「おい中村、お前ぐらいひでえ奴はいねえよ」、「?」、「あのときの俺の心境がわかるか」「中村あてるな、はずしてくれ、お前があて、俺が外していたら大恥をかいていたよ」と笑顔で話されました。あれから 30 数年後、中込君か小林君の発案で還暦を機に、誰かが欠けないうちに年 1 回位は逢おうということで、細井、内倉、藤原先輩や増岡、井上、高畑君にも入ってもらい真弓会を発足しました。現在は 3 人が天国へ旅たち、皆さんが後期高齢者となり旧交を温めた素晴らしい真弓会も平成26年度で解散状態になりました。原稿の依頼を受け、改めて弓道部を思い出し懐かしく終生の友として素晴らしい仲間にも恵まれたことに感謝しつつ、弓道部、稲弓会の発展をお祈りします。

追記

何分 60 年以上前のことでもあり、失念していること、用語の間違い等あるかとおもいますが、書いたことは鮮明に覚えています。文中の真弓会のメンバーは細井、内倉、藤原、小林、中込、高松、谷津、三谷、中村、増岡、井上、高畑、金子の諸兄です。広島県府中市に帰ってからは、経験者数名で八幡神社の境内の手作りの道場(二人立)にて楽しんでいましたが、全員が後期高齢者となりその後閉鎖しました。今は、裏庭に毛布を重ねた巻藁代わりに向かって弱い弓でたまに練習している程度です。小生は甘泉園道場しか知らず、歩けるうちに東伏見の道場を見学したいと思っています。

昭和 46 年卒 杉崎光男

「へえー、伊勢に行けるんだあ」

神奈川の工場に転勤になり、入った建屋からふと眺めると、3人立つのがやっただろうなあという位のちっぽけな弓道場があった。数日後の昼休みに行ってみると 2 人ほど稽古していて、その場で勧誘され、なんとなく入部となった。近隣の“お祭り射会”に何回か出ているうちに、部長が「10 月に実業団の全日本に出る」と言う。しかも**今年は伊勢だ**と言う！楽しいことに**実業団の大会は申し込みば出られる(!)**とのこと！

リーグ戦の時期には「**伊勢へ行くぞ**」と自らハツパかけていたのを不意に思い出した。1 年から選連に入れてもらいながら、結局新人のまま卒業した私には所詮縁のなかった夢ではあったが、こいつは巡り合わせか、と思ったものだ。…成績はともかく、本格的に弓を再開しようというきっかけになった。その後学院の新道場開きで稲垣先生に再会して歩射研究会(その後「一水会」と改称)に入れていただき、現在に至っている。

2. 稲弓会行事報告

◎第 25 回 稲弓会ゴルフコンペ

平成 28 年 12 月 5 日(水) 岩崎先輩のご尽力により、常陽 CC に於いて 13 名の参加を得て開催されました。青空の下熱戦が繰り広げられましたが、またしても 43 年卒組の優勝となりました。

[成績]

優勝者 渡邊氏(S43) グロス 85、ネット 71.8
準優勝 箱守氏(S37) グロス 92、ネット 72.8
ベスグロ 鈴木氏(S43) グロス 84

[以下順位]

北原氏(S41)、鈴木氏(S43)、小笠原氏(S36)、岩崎氏(S37)、田房氏(S43)、松岡氏(S38)、井川氏(S57)、岩田氏(S45)、吉田氏(S35)、小島氏(S38)、村松氏(S47)

次回開催は平成 29 年 5 月 31 日(水)日高 CC にて開催します。畠山先輩により 5 組の枠をお取りいただきましたので大勢の方の参加をお待ち致します。

尚、このコンペの優勝者は 11 月の稲門体育会主催のコンペに代表として参加して頂きます。因みに 28 年度は、鈴木氏が準優勝、渡邊氏が 20 位と大健闘でした。

◎第4回例会(11月20日)

11月20日(日)駿弓倶楽部戦、三田稲門戦を前に21名の参加をえて開催されました。

[成績]

優勝者 石原氏(S51) 17中
準優勝 小笠原氏(S36) 16中

[参加者]

畠中氏、小笠原氏、井上氏、米田氏、後藤氏、加藤氏、西田氏、小林氏、小川氏、小島氏、長谷川氏、村松氏、長谷川氏、石原氏、行方氏、井川氏、穂原氏、佐藤氏、山本氏、下山氏、河西氏、飯島氏

◎第5回例会

1月29日(日)第5回例会が一橋梓会戦を前に開催され、木俣氏が初優勝し石原氏の連覇を阻止しました。

参加者 17名

[成績]

優勝者 木俣氏(H3) 14中
準優勝 石原氏(S51) 13中

[参加者]

宮崎氏、小島氏、西田氏、長谷川氏、村松氏、石原氏、小川氏、井川氏、佐藤氏、山本氏、河西氏、木俣氏
体調不良にて4名の方が欠席となりました。尚、畠中さんが道場を間違えられました。最終確認すれば良かったと思い、畠中さんには大変失礼いたしました。

(井川 記)

第6回例会は6月4日(日)第二道場 予定

◎駿弓倶楽部戦

(11月27日 於 明大道場)(6人立2立20射)

稲弓会 128-119 駿弓倶楽部

11月27日(日)駿弓倶楽部戦が生田にて開催され、昨年最後の4つ矢で大逆転され敗退した雪辱を果たしました。雨模様の中、加藤氏(S39)の18中、米田会長の17中、阿内氏(H21)の14中などの頑張りがありました。因みに駿弓倶楽部の矢頭は14中でした。特筆すべきは、駿弓倶楽部の参加者ですが H28卒の2名、H27卒の1名、H26卒の2名、H23卒の3名、H17卒の1名、H10卒の1名と14名の内10名が平成の会員でした。因みに、稲弓会は20名の参加者の内平成の会員は3名でした。

◎一橋梓会戦

(2月5日 於一橋)(6人立2立20射)

稲弓会 105-98 一橋梓会

第19回一橋梓会戦が、2月5日(日)国立の一橋道場にて開催されました。(参加者17名)前年度は引き分け、前々年度は初の敗北を喫しましたが、今回の的中は両者ともやや低調でしたが101中:95中で勝利し、通算17勝1敗1引き分けとなりました。矢頭は米田会長の16中で、阿内氏の13中、畠中氏の12中、小笠原氏、奥村氏の各10中と続きました。来年度は20回の記念に新しい趣向を検討中ですので多くの方の参加をお願い致します。

◎都学連OB射会で大活躍

石原 小川 米田(早稲田Bチーム 合計年齢195才)が22中で180才以上の部で二位。一位は23中の三田弓友会月田幹事長さんたち(合計年齢190才)です。個人では石原さんが12射11中で35歳以上65才未満の部で優勝!二位は桜美林の監督の石山さん(同中で石原さんが2歳上なため)飛び賞と80才以上の敬老の賞を小林さんがいただきました。佐藤さんは3、4、2で9中と活躍しましたが入賞はなし。私が絶不調のため三田に一本差で勝てず申し訳なかったです。石原さんは金的にも落としたはずがキズをつけただけという判定で残念でした。(小川 記)

[参加者]

小林元会長、黒川氏、武田氏、米田氏、宮崎氏、長谷川氏、行方氏、石原氏、西田氏、山本氏、佐藤氏、小川さん(12名)



▲優勝した石原氏

◎訃報

昭和25年卒業の渋木
貞文顧問が、平成28
年3月1日にご逝去さ
れました。

合掌

◎第170回三田稲門戦

12月4日(日)東伏見道場において170回三田稲門戦が行われ、三田弓友会の22名の参加に対し稲弓会は27名の参加者でした。勝敗は前回の103中から永山氏(18中)、阿内氏(17中)、橋本氏(16中)、奥村氏、木俣氏(15中)、等の活躍により大幅に的中を伸ばしましたが、二立目の33中对22中の10本差が最後まで響き144中对153中の9本差で敗れました。しかし、今回は次回に十分期待できる内容で、三田弓友会もかなり危機感を抱いた様子でした。

稲弓会ニュースでご案内いたしました。残念ながら1分けを挟み14連敗となり、トータルは85勝81敗4引き分けとなりました。又、前日には両会員合わせ40余名の参加者により前夜祭が行われました。話題は学生の1本差の早慶戦のことと、早く85勝しイーブンにしたいとの三田弓友会の希望でした。



▲三田弓友会との記念写真

◎オール早稲田

(於東伏見)

オール早稲田で稲弓会快挙!!

1月15日(日)に後期オール早稲田が開催され、稲弓会Aチーム(奥村さん、米田さん、小笠原さん)が、なんと優勝しました。稲弓会の優勝は初めて。これまでは30回弱で1回(早実女子)を除いて全て大学チームが優勝でした。大学生は完全なベストメンバーではありませんが、東西対抗出場者を含む大学Aチームを決勝で破ったの優勝なので立派です。稲弓会Bも予選4位でトーナメントはシードされるなど、全体的にOBが活躍できた大会でした。

(加藤 記)



▲オール早稲田優勝者

◎納射会及び新年会

12月10日と1月14日に納射会及び新年射会が開催され、其々納射会は瀧本氏(S50)が、新年会は小川さんが優勝しました。一尺二寸の的だけでなく絵的、射割など普段と違った競技です。



▲新年会写真

◎弓道研究会

(2月19日 於東伏見)

毎年2月に弓道研究会を開催していますが、本年は2月19日(日)の午後に約30名の会員にお集まり頂き、筑波大学の松尾牧則先生をお迎えて「流派の発生と展開 一日置弾正像、および目的に応じた射法」と題して御講演頂きました。内容は、武道の流派の発生および伝承における歴史的側面、日置弾正に関して、弓の流派、五射六科の事など多岐にわたり、最後には昭和34年三田稲門射会(第56回戦?)の写真も見せて頂きました。普段の練習の中ではなかなか触れる機会の無い内容ばかりでしたが、参加者それぞれが弓を引くに当たって

の何かしらのヒントを得たことと思います。また、研究会の後、東伏見駅前のお店に場所を移して松尾先生を囲んでの懇親会を開催しました。出身大学は違えども共に稲垣先生に弓を教わった者同士、弓談義に花が咲いていました。来年も2月に研究会を開催予定です。今回は参加できなかった方も次回は是非ご参加下さい。

(研究会担当 稲垣、奥村 記)



▲研究会の様子

稲弓会ホームページ開設!

弓道部のホームページをリニューアルしたのに合わせて、1月24日に奥村幹事担当で稲弓会ホームページを開設しました。稲弓会の行事や活動報告などを掲載する予定ですので、ぜひご覧ください。

公式 Twitter, Facebook, ブログもやっています!

部員が運営している SNS やブログをご存知でしょうか? Twitter では試合の最新情報、Facebook では合宿や送別会の写真などを公開しています。ブログでは部の活動報告をしておりますので、ぜひ御覧ください。

Twitter: <https://twitter.com/wasedakyudo125>

(アカウント: @wasedakyudo125)

Facebook: Facebook ページ内で「早稲田大学弓道部」と検索して下さい

ブログ: <http://ameblo.jp/waseda-kyudo/>

[編集] 平成 26 年卒 関根 貴広

発行・稲弓会会長 米田 文彦

弓道部HP <http://www.waseda-kyudo.net/>

〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-5-7

東伏見スポーツホール地下1階

TEL及びFAX: 0424-65-5455

稲弓会会費振込先

郵便局振込番号 00110 3 108277 加入者 稲弓会